

## 1 生育状況

## (1) 生育状況 (5月17日現在)

地 区		田植日		栽植密度 (株/坪)		草丈 (cm)		莖数 (本/m <sup>2</sup> )		葉齢 (L)		
		本年	前年	本年	前年	本年	近年	本年	近年	本年	近年	
能登地区平均						16.0	15.9	78.0	73.0	3.5	3.4	
奥能登	生育観測田	輪島市田野町粟蔵	5月12日	5月17日	79.5	63.7	13.4	15.3	96.2	77.0	3.6	2.8
	普及展示ほ (※近年欄は前年値)	輪島市三井町本江	5月10日	5月10日	66.3	-	12.7	-	72.0	-		
		能登町宮犬	5月12日	5月14日	67.3	59.4	11.4	11.6	88.0	110.0		
		能登町当目	5月11日	5月15日	62.7	66.0	12.9	16.7	51.0	60.0		
		珠州市若山町経念	5月9日	5月12日	65.0	62.5	14.3	16.4	61.0	63.0		

- ・草丈、葉齢は近年並
- ・分けつの発生は5月最終週頃から (葉齢5 L以上) と見込まれる

## (2) 気象概況 (能登: 5月上旬)

気 温 : 平年並  
降 水 量 : かなり少ない  
日照時間 : かなり多い

2 初期分けつを確保するために活着後 (田植2~4日後)は浅水管理する

- (1) 田植後は好天が続き、活着は順調である
- (2) 分けつの発生を促進するため、時々田干しを行い浅水管理を徹底する
- (3) 早急に田干しが必要な場合
  - ① ブクブクとガスが発生している → 根腐れ
  - ② 藻や表土剥離が発生している → 分けつの発生が抑制される
- (4) 用水をため池等に依存している地域では、集落や地域単位で限られた水源の計画的な利用に努める。

## 3 田植え1カ月後を目安に中干しを開始する:

無駄な分けつの発生を抑制し、暑い夏に負けない登熟能力の高い稲体に！！

## (1) 中干し開始時期

田植時期		5月1日	5月5日	5月10日
中干し 開始時期	能登	6月4日	6月7日	6月10日

(2) 中干し開始の莖数の目安 : 目標穂数 (340本/m<sup>2</sup>) の7割に達したとき

栽植密度 (株/坪)		60	70
中干し 開始莖数	本/株	14	11
	本/m <sup>2</sup>	252	238